

## オフショア×AI開発で両社の強みを最大化 ハイブリッドテクノロジーズとNishikaが業務提携発表 『ワンストップ AI 開発』サービスを提供開始

株式会社ハイブリッドテクノロジーズ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：チャン・バン・ミン、以下当社）はAI市場でのマーケットシェア獲得を目的として、2020年6月17日（水）にデータサイエンスコンペティションによるAIモデルの開発を行うNishika 株式会社（よみ：ニシカ、本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO 山下達朗、代表取締役 CTO 松田裕之、以下：Nishika 社）と業務提携契約を締結したことを発表します。

また本提携に伴い、当社は2020年6月17日（水）より新サービス『ワンストップ AI 開発』の提供を開始いたします。

### 1. 業務提携の目的



当社は、年々高まるITエンジニアの需要を受け、ベトナムでのラボ型開発や、ベトナム人エンジニアを活用した日本でのオンサイト型ソリューションによるハイブリッド型開発を通じて、システムの上流工程、下流工程、保守・運用までの一貫したサービス提供を行っています。

近年お客様より、どの分野にAIモデル開発をするのが最も効果的なのか？などAIモデル開発のご相談を受ける機会が増えています。そこで、高精度なAIモデル開発を行うことを得意とするNishika社と提携し、当社のハイブリッド開発による価格優位性と人的リソースカ、Nishika社のAIモデル開発力を融合し、新たなサービス『ワンストップ AI 開発』を開始することとなりました。

### 2. 『ワンストップ AI 開発』サービス詳細

サービス名称：ワンストップ AI 開発

提供開始日：2020年6月17日（水）

サービス概要：

『ワンストップ AI 開発』は、AIを搭載した開発案件を、要件のヒアリングや設計から、効果的なAIの活用についてのコンサルティング、データサイエンスコンペティション（※）によるAIモデル開発までをワンストップで行うサービスです。

開発したAIモデルを、オフショア開発のリソース、価格優位性を持つ当社がモデルの運用、付帯開発を行うことで、従来のAIモデルの導入よりも圧倒的なコストパフォーマンスが実現できます。

※AIやビッグデータの解析モデルをオープンイノベーション方式で開発する仕組み。アメリカや中国でAI開発の新たな手法として普及している。

※サービス連動のイメージ



【株式会社ハイブリッドテクノロジーズ】

社名：株式会社ハイブリッドテクノロジーズ

本社：東京都中央区新川 2-22-1 いちご新川ビル 5F

代表者：代表取締役社長 チャン・バン・ミン

設立：2016年4月28日

資本金：4,000万円

URL：<https://hybrid-technologies.co.jp>

【Nishika 株式会社】

住所：東京都千代田区岩本町 1-3-1 神田ビジネスセンター 4F

社名：Nishika 株式会社

代表者：代表取締役 CEO 山下達朗, 代表取締役 CTO 松田裕之

設立：2019年5月7日

URL：<https://www.nishika.com/>

＜本プレスリリースに関するメディアお問い合わせ先＞  
 株式会社ハイブリッドテクノロジーズ 経営企画部 担当：窪田  
 電話：03-6222-9506  
 Email：[sales@hybrid-technologies.co.jp](mailto:sales@hybrid-technologies.co.jp)